

Mグレード部会総会の開催

2月27日(水)16時から第13回通常総会が組合事務所で開催された。石井会長が議長となり、出席15名と委任状5社により定足数を満たしているとの報告後、第1号議案30年事業報告及び収支決算、第2号議案31年事業計画案及び収支予算案について全会一致で承認された。また、31年事業のうちMグレード部会を6月12日、9月18日、11月13日の各水曜日に開催する予定、固形エンドタブ溶接技能者技量検定を神奈川で10月19日(土)に実施予定とした。

市況情報としては、仕事量は半年後までは多くの企業が一杯のようだ。ボルトは複合的な要因で発注後半年以上かかる。材料の調達には以前よりタイト感が薄れてきているとの声が多かった。この後、居酒屋に移り盛大に懇親会を行った。



2019年度性能評価実施スケジュール

来年度の性能評価業務実施日程が全鉄評から下表のとおり発表されましたのでご案内します。

主要項目	前 期	中 間	後 期
申請受付期間	4/ 8～5/15	7/ 8～7/31	10/21～11/29
工場審査期間	7/12～7/24	10月中	2020年2月上旬
工場への通知	9月30日	12月25日	2020年3月31日
認定書の到達	2020年3月上旬	2020年3月上旬	2020年9月上旬

※中間受付は新規取得申請のみ対象です。
 ※2019年度より申請書の様式が年号の西暦、申請者の住所の記載など一部変わります。全鉄評のHPをご覧ください。

役員会だより

2月21日(木)15時30分から組合事務所で開催した。
 ・来年度事業方針は、2年間5S運動を推進してきて一応の成果を見たので、今後は働き方改革への対応をテーマに青年部が主体に取り組むことになった。
 ・全構協では現在加入している損害保険(労災上乘せ)を現状より安価な保険に切り替えられる損保の見直し活動を推奨している。組合に登録したメールアドレスで配信する通知をよく見て活用してください。

青年部の横顔

No. 15

全青会関東ブロック協議会研修会からの報告



(株)野間工業
 代表取締役 野間 誠二
 愛甲郡愛川町中津4772-1
 TEL 046-286-4091
 FAX 046-286-3384
 E-mail noma-s@nomakougyou.co.jp

当社は先代が現場施工から始め、工場製作も行うようになりRグレードを取得し、代替わりをしたのを機にMグレードを取得しました。現在も工場製作から現場施工までを行い、主な工事としては夜間作業が多い駅関連施設新築・改修工事等を行っています。

趣味は車・オートバイ等乗り物が好きで、月に1・2度ほど大型バイクに乗りツーリングに行っています。乗ることも好きですが、自分で修理したり、改造したり、バイクを見ながらお酒を飲んだりすることも好きです。最近では小型2級船舶とジェットスキーの免許を取得し、趣味を増やしています。まだ乗るものが無いですが(笑)。



組合や青年部の行事になかなか参加できていませんが、出来る限り参加してこれからも皆さんと楽しみながら成長出来たらと思います。

去る2月2日キングアンバサダーホテル熊谷(埼玉県熊谷市)において全国鉄構工業青年部連合会関東ブロック協議会平成30年度研修会が開催され、神奈川青年部からは小泉関東ブロック長、田中会長、副会長の鈴木・柳川の計4名が参加しました。研修講師は元日建設計構造部門参事の津山巖様で「鉄骨Q&A～ここに注意！鉄骨工事管理のポイント～」とのタイトルで我々ファブリケーターの立場に立ってわかり易く丁寧に説明して頂きました。なぜショートピートは良くないのか、どうやってエンドタブの溶接箇所が決められているのか、管理許容値は何を根拠に決められたのか、特記事項の重要性やJISB1220アンカーボルトにおけるABRとABMの違いと受注における注意点、溶融亜鉛メッキ時の孔径による割れの危険性などなど、私個人の意見としては学びたい内容が多々あり、是非ともまた神奈川青年部にお招きしてご教授して頂きたい内容でした。その後懇親会となり、歓談中に小泉ブロック長から度重なる自然災害の被災地を支援する目的で試作中のオリジナルTシャツが紹介されました。全青会全国大会を目標に製作中とのことで売上金の一部は被災地に贈られるとの事です。ある社長は30名以上の全従業員に配る予定だとか!?!?乞うご期待(笑) [柳川]

